

## 日田商工会議所 工業建設振興特別委員会 議事録

1. 日 時 令和2年1月24日（金） 午前10時～

2. 場 所 日田商工会館 4階 議員サロン

3. 出席者名 (委員長) 江藤 秀平  
(担当副会頭) 河津 龍治  
(副委員長) 佐竹 享  
(委員) 梶原 善人、梶原 征男、伊藤 哲司、園田 匠、榎 英登史、  
谷口 知幸、杉野 恭市、日野 敏彦、諫本 初美、高倉 貴子  
(事務局) 野依 義明

4. 議 題 1. 新年度の事業計画及び予算について  
2. その他

### 5. 概 要

定刻となり開会。

江藤委員長ならびに河津副会頭より開会のあいさつがあり、目的を持った委員会活動を行うことが重要である。企業として人材不足の課題があるのではないかと。新年度事業活動を行う上で、皆さん方の意見を賜りたいと述べる。

委員長が議長となり議事進行。

#### 議題1. 新年度の事業計画及び予算について

事務局より今年度活動状況ならびに過去数年の事業活動内容について説明後に協議に入る。

(江藤委員長) 現在日田市では、ごみ焼却場設置の課題があるが、その他にも市内への企業立地推進を図るうえでの誘致活動等の話を聞いてはどうだろうか。

(伊藤委員) 過去の委員会活動では視察を行っているが、人材不足の課題もあり学校関係者との意見交換会を開催してはどうか。

(河津副会頭) 企業立地に関する誘致の場合は、日田市内周辺の人材不足が課題であり、現状把握をして取り組むことが大事である。

(榎委員) 生徒のニーズでは市外に働き場を求めているのが現状であり、企業と生徒が意見交換できる場の提供が必要ではないか。

(高倉委員) 市議の意見として、現在日田市では企業誘致するための土地の確保が難しいところである。IT企業関連の誘致を行っているが、雇用面だけを考えると大きな効果は無いのではないかと考えている。地元で働く場合の賃金面も課題であり、市内の企業把握の取り組みとして学校も地域を知ることが大事ではないだろうか。

(江藤委員長) 人口流失問題への市としての取り組み対応はどうなのか。

(高倉委員) 20～30歳代の働き手が不足しており、進路指導において県外を希望する生徒が多いのが現状である。地域振興のためには地元雇用の推進を図っていききたいところではある。

(梶原善人委員) 人材不足解消のため外国人労働者を確保するための研修等の取り組みを始めたところである。

(河津副会頭) 労務委員会において外国人労働者の確保について協議する予定である。また、学生の新規雇用については、学校の先生方より10年前は企地元企業からの生徒の雇用も少なく、就職も難しかったといわれている。

外国人の雇用では様々な問題も多く、住居の確保等課題もある。

(江藤委員長) 高校生の雇用推進を図るには、保護者との意見交換も必要ではないか。

(佐竹副委員長) 過去の委員会活動において、高校の進路指導教員等との意見交換会を開催しているが効果はあったのか。

(事務局) 生徒の進路状況の現状や地元企業の人材確保の課題など様々な意見交換がなされたところではあるが、都市部の大手企業等の人材募集も増えており、そうした県外の企業に就職先として流出しているのが現状ではないかと思われる。

(河津副会頭) 関東や関西などの都市部に就職したのち、Uターンして近場で就職するケースも多いが、近郊の福岡市で再就職し日田まで戻って就職する人が少ないのが現状である。

(杉野委員) 大手企業に就職を希望するのはどうしようもないところである。週休二日制の取り組みなど企業努力も必要である。今の若者は、休日が取れるかを重要視している。地元企業として、受け入れ態勢を整えることが大事である。もっと企業の魅力を高めることが必要である。

(江藤委員長) 賃金だけでなく休日の確保が必要不可欠となっているところである。

(園田委員) 人材雇用において企業努力も必要であり、学生の保護者との意見交換会の開催も検討してはどうか。

(榎委員) 保護者だけでなく学生への企業説明会が必要ではないか。

(江藤委員長) 高校に対して、卒業された生徒が地元へのI・Uターンを希望する場合に、地元企業への就職活動での支援協力について声掛けをお願いしてはどうか。

上記の意見等を踏まえて江藤委員長より新年度は、企業視察等は行わず、労働人口確保を図るための取り組みとして、高校の教員や生徒保護者等との意見交換会を委員会として開催してはどうか。また、ジョブカフェや日田市工業連、行政等と連携して企業合同説明会を開催し地場企業への経営支援や地域振興に繋げる取り組みを検討するとともに、事業活動費として20万円の予算要求することを提案し、異議なく新年度計画とすることで決定される。

(10時50分終了)